

広報

おくり

世かよいあう幸の島：みんなの



2007
June
No.471



高橋知事が2度目の来島!!

高橋はるみ北海道知事が5月28日に「まちかど対話」のため、フェリーで来島しました。

高橋知事は、北海道知事に就任して間もない平成15年に、「北海道南西沖地震奥尻島犠牲者10周年追悼式」に出席し、「こんにちは知事です」と「まちかど対話」を各地域や団体等で実施して以来2度目の来島で、今回は青苗共同作業場と奥尻空港で「まちかど対話」を実施し、1泊して翌29日に島を離れました。

【写真は、高橋知事が青苗共同作業所「ウニの殻むき作業」を体験する様子・詳しい内容については来月号（7月号）でご紹介します】

の観光



取り組みや実績を通しみなさんで考えましょう

今年も4月末からのゴールデンウィークをきっかけに、観光や釣り客が訪れる「奥尻島の観光シーズン」がはじまっています。

今年、奥尻島らしく観光客などをおもてなしするイベントとして、5月1日に「奥尻しまびらき」を初めて実施しました。

また、6月からは「賽の河原祭」を皮切りに、「奥尻三大祭」がスタートし、観光本番を迎えることとなります。

毎年「広報おくしり」6月号では、奥尻町の観光への取り組みや実績などをご紹介しますが、今年も町民みなさんとともに主産業とも言える「奥尻島の観光」について考えていきたいと思います。

昨年の入込み数は？

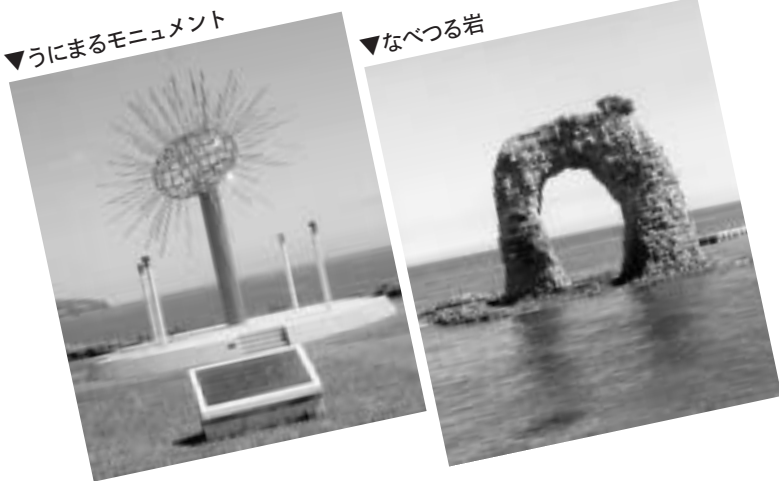
昨年度（平成18年度）に奥尻町を訪れた観光客の入込み数は、次の表1やグラフのとおり5万492名で対前年比4・0%の減少となり、平成15年度以降の過去3年間の入込み

数は減少傾向となっていて、道南観光は依然厳しい現状にあります。その主な原因として考えられるのは、沖縄や海外旅行の人気や、道内外旅行者が道内

の人気観光名所に集中したところなどから、道南圏や檜山管内への入込み減に影響していることが挙げられます。月別の状況を分析しますと全体的には道外ツアーの安定

特集

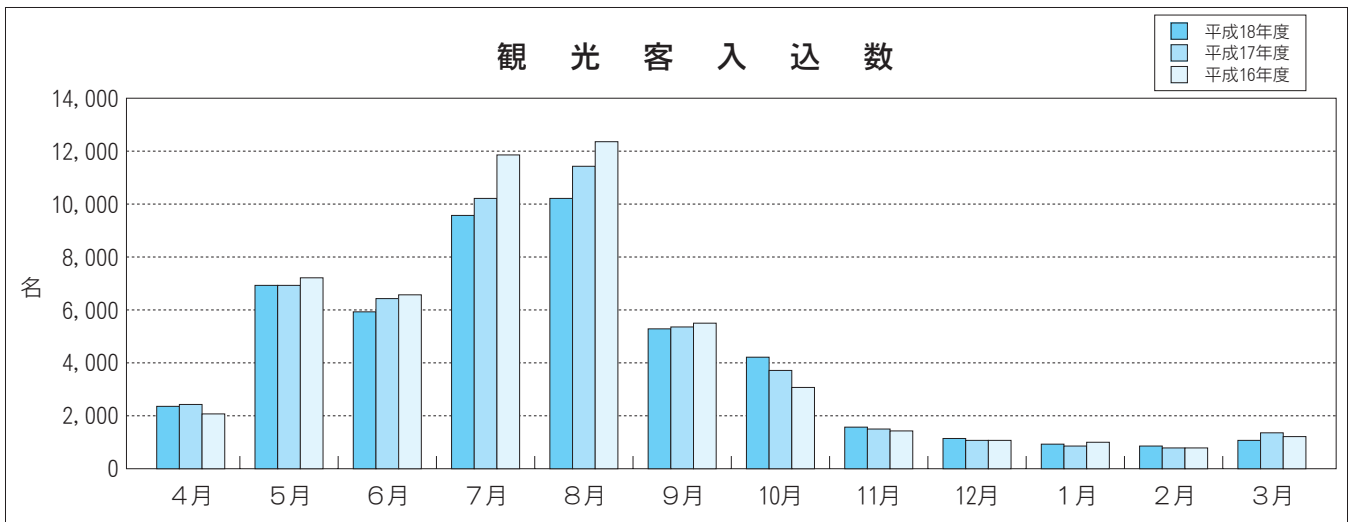
奥尻島



〔表1〕 観 光 客 入 込 数

(単位：名)

月 項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
飛行機	276	299	254	408	615	338	398	347	164	232	228	314	3,873
飛行機前年度	253	303	211	413	660	376	434	153	277	239	189	455	3,963
対前年度同月増減	23	-4	43	-5	-45	-38	-36	194	-113	-7	-39	-141	-90
フェリー	2,098	6,838	5,913	9,186	9,606	4,965	3,782	1,186	957	665	624	799	46,619
フェリー前年度	2,218	6,842	6,376	9,867	10,749	4,958	3,301	1,323	811	664	639	871	48,619
対前年度同月増減	-120	-4	-463	-681	-1,143	7	481	-137	146	1	-15	-72	-2,000
平成18年度	2,374	7,137	6,167	9,594	10,221	5,303	4,180	1,533	1,121	897	852	1,113	50,492
平成17年度	2,471	7,145	6,587	10,280	11,409	5,334	3,735	1,476	1,088	903	828	1,326	52,582
平成16年度	2,044	7,692	6,860	11,876	12,325	5,457	3,038	1,412	1,060	975	826	1,257	54,822
対前年度同月増減	-97	-8	-420	-686	-1,188	-31	445	57	33	-6	24	-213	-2,090
対前年度累計増減	-97	-105	-525	-1,211	-2,399	-2,430	-1,985	-1,928	-1,895	-1,901	-1,877	-2,090	-2,090
対前年同月比	96.1%	99.9%	93.6%	93.3%	89.6%	99.4%	111.9%	103.9%	103.0%	99.3%	102.9%	83.9%	96.0%



により観光客の入込みがフラット化傾向にあるものの、6月から8月までが対前年比8・1%マイナス、2千294名が減少しているのが現状です。

これは、「夏が魅力」、「憧れの島」として人気が高いというデータがある奥尻島に、まだ「行ってみたい」が、「行ってみよう」「行こう」に繋がるまで、広い意味での「何か」が不足しているためと思われる。

この現状を打破するためには、奥尻島らしい楽しみ方やおもてなしの仕方、今までにない観光のあり方をもっと研究・PR・実行することが必要であると考えられます。

全国的に景気が上向きつつあると言われますが、奥尻島を訪れる観光客はここ数年減少傾向にあり、このままでは入込み数は年間5万台を割る状況下にありますので、「住民意識の向上が経済を変える」という視点に立ち、住民一丸となった観光の魅力づくりへの取り組みが、今後は大変重要になると考えられます。

今年の取り組みは？

良い観光地の条件として、
 ①リーダーの存在②地域住民の理解と協力③アイデアの収集④リピーターの確保（付加価値を付ける）⑤専門家の意見（違った角度からの見方）が必要、かつ重要であるとの観光専門家のアドバイスがあります。

今年度は観光協会を中心に、関係機関が連携して従来の取り組みに加え、昨年同様に島

内外の交流人口の増大と人材育成を重点として取り組みを実施していきますので、町民みなさんも自分の島の良さを考え、協働した良い観光地づくりにご理解とご協力をお願いします。

今年度実施予定の主な事業、また振興策は次のとおりです。

①魅力あるイベントの重要性と実施

楽しく・魅力あるイベント

は人を呼び、楽しかったらまた次に人を呼びます。

創意工夫で島の交流人口拡大を図り、地域の活性化を目指しましょう。



▲初めて開催された「奥尻しまびらき」当日は多くの観光客がこの島を訪れ、イベントに楽しく参加していました

奥尻島観光大使のマダム石井さん(右)と▼歌手の木村香澄さん(左)がかけつけてくれました



提供された島の食材に観光客は大喜び



▼「奥尻しりふり音頭」を観光客も一緒に踊る

●今年初めて「奥尻しまびらき」を開催

奥尻島観光協会、奥尻旅館組合、奥尻調理師会、奥尻町が中心となり、東日本海フェリー、HAC、ひやま漁協、奥尻商工会、奥尻建設協会、航空自衛隊、奥尻中学校、郵便局など幅広いみなさんのご協力により、5月1日に「奥尻しまびらき」を今年初めて開催しました。

光客を港で奥尻らしいおもてなしをするという初の試みで開催されたものです。

このイベントは、5月1日を海開きならぬ「奥尻島開きの日」として、「奥尻島にこ(5)い(1)」を合言葉に、その日に奥尻島に來られた観

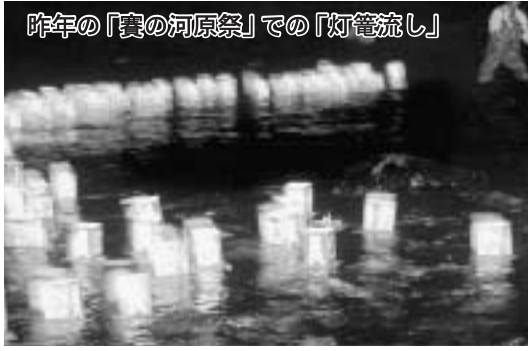
会場には町民も多数集まり観光客を含めて総勢約450名が参加し、「焼きあわび」「三平汁」といった奥尻らしい食材を振舞ったほか、奥尻島観光大使のマダム石井さんと木村香澄さんをスペシャルゲストに、「奥尻しりふり音頭体験」「木村香澄コンサート」「お楽しみ抽選会」など、約2時間にわたって楽しいひと時を過ごしました。

●「奥尻三天祭」、みなさんで参加して盛り上げよう

賽の河原祭

6月22日(金)～23日(土)

幻想的な「灯籠流し」が行われる「賽の河原祭」は、稲穂岬の慰霊の地「賽の河原」に多くの人が集まるお祭りです。6月22日は、最も盛り上がる各小学校児童による子供相撲大会（昨年は残念ながら悪天候で中止）や歌謡ショー、23日には、地元企業や団体に



昨年の「賽の河原祭」での「灯籠流し」

よるソフトボール大会など恒例の協賛行事を予定しており、2日間にわたって「町民参加型」のお祭りとして盛り上げられます。

室津祭

7月14日(土)～15日(日)

漁業の町・青苗地区の漁港を会場とした「室津祭」は、7月16日の「海の日」につながる7月14・15日という連休の日程で開催され、例年、島内外から多くの参加者で賑わう盛大なお祭りです。

初日は、歌謡ショーを中心にゲームなどが楽しめる内容の協賛行事が、2日目は、協賛会が中心となって奥尻ならではの食材が食べることが出来る「海の幸三昧」のほか、「ポート漕ぎ大会」や「海上ハッピー渡り」など、地元参加型の行事から、海に関する

の行事や観光客歓迎の行事等が盛りだくさんです。

また、「東京奥尻島人会」をはじめ、毎年このお祭りをめがけて来られる観光客も大勢います。

今年も実行委員会と協賛会が中心となり、アイデアと従来の伝統行事を生かした海のお祭りとして、その運営を進めていきます。

なべつる祭

8月25日(土)

昨年まで2日間で開催されていた「なべつる祭」は、今年は8月最終土曜日のみと日程を変更し、町民参加型の産業祭として実施します。

昨年は、お祭りの主旨を考



昨年の「室津祭」での「ポート漕ぎ」大会の様子。大声援の中で力が入りました

◀昨年の「室津祭」での「海上ハッピー渡り」の様子。仮装した参加者でにぎわいをみせました



昨年の「なべつる祭」での「綱引き大会」

え、もっと地元の大人から子供まで楽しめ、かつ観光客との交流を生み出すお祭りのあり方ができないものか検討を進め、従来の伝統的な行事を残しつつも「参加したら楽しいお祭り」のコンセプトで行事展開した結果、観光客と地域住民が交流をもったお祭りになることができました。今年は一日の開催で新たに取組みますが、より充実したお祭りを目指し、「島屋台」の充実（地元の食材で作られる郷土料理（三平汁など海の幸・山の幸を食べよう）をはじめ、「奥尻しりふり音頭」、各種ゲーム等を企画・チャレンジしていきます。

② 奥尻応援隊が生み出す 地域間交流

● 奥尻島観光大使事業

この事業は、奥尻島出身者や島にゆかりのある方に、町が「奥尻島観光大使」として任命し承諾していただき、奥尻島の宣伝や町おこしの提言、またはイベントへの参加、知名度アップに協力していただくものです。

昨年は、UHBテレビ「の



札幌ドームで佐藤義則さん(左)が和田町長から奥尻島観光大使に任命される

この事業は、「奥尻島アンテナショップ振興会」(会長・林智美)が昨年9月に発足し、東京都板橋区「上板橋とれたて村」で奥尻産の海産物や農産物を販売しており、郷土のPRや地場産品の流通拡大を図っているものです。

▶奥尻島観光大使第1号としてすでに活躍中のマダム石井さん



りゆきのトークDE北海道」でおなじみのレポーター石井雅子さんと、東京奥尻島人会(会長・岩藤毘)を奥尻島観光大使として任命し、テレビやイベントなどで多めに活躍しました。

今年も、奥尻島出身で「郷土の星」として有名な元プロ野球選手・佐藤義則さん(現北海道日本ハムファイターズ一軍投手コーチ)を奥尻島観光大使に任命し、5月8日に札幌ドームで盛大にその任命セレモニーが行われてマスコミに取り上げられるなど、奥尻島のPRに大きな話題を呼びました。

● 観光アンテナショップ事業

また、東京奥尻島人会のご協力により、とれたて村イベントで「三平汁」を振舞うなど、経費を大きくかけない口コミPRや地域間交流が図られるなどの効果が期待されています。



▲盛況ぶりをみせているアンテナショップ

③ 体験・滞在型観光の 組織化と人材育成

一昨年に奥尻島で初めて修学旅行を受入れました。

今年も修学旅行生が島に訪れる予定です。

離島という特殊条件からなる自然と歴史を活用した体験観光が、観光協会や旅館組合、関係民間団体との連携により取り組めることが実証された

◆「奥尻島アンテナショップ振興会」では、奥尻島の地場産品を扱う事業所等を対象に参加を募集しています。詳しくは、奥尻町役場産業建設課商工観光係(☎2-2351)までお問い合わせください。

ことから、今オフシーズンには観光関係者をはじめ町民が楽しく島の観光をよく知り、スキルアップに繋がるような学習機会を増やし、受入体制の組織強化を図っていきます。また、今年も、奥尻島の自然を活用した「ウォーキング」といった健康づくりイベントを活用して観光客誘致に取り組むほか、自然体験リーダーの養成講座、救急法の習得などを積極的に開催し、観光の担い手となる人材育成を図っていきます。

④ 広域観光への取り組み

「奥尻と函館は近い」、もっといえば「東京からも近い」、「東京から2時間で午前中に島にいける」…奥尻島を訪れた観光客からこのような言葉をよく聞くことがあります。

昨年、HACにより36名乗りの航空機が就航、航空機を使ったHAC就航記念イベント「フライト&フィッシングin奥尻」を開催しており、また、秋にも開催予定で、函館〜奥尻間の航空機利用促進イベントとして、その定着を図っていきます。

また、檜山7町で構成する「檜山広域観光ルート開発事業実行委員会」（会長・田中宏）との連携で、フェリー航路（江差・せたな）をルートに「体験・交流型モデルコース」を商品化し、道内外の修学旅行を始めとする教育旅行をPRしたり、さらには道南地域スタンプラリー実行委員会では「みなみ北海道ぐるっとスタンプラリー2007」

◆2007フライト&フィッシングin奥尻
 ▼ダービー開催期日 4月1日〜6月31日
 ▼場所 奥尻島全域
 ▼お問い合わせ先
<http://flint-fishing.com/>

⑤ 観光交通アクセス対策が生む効果

島内交通インフラ対策として「奥尻島観光歓迎キャンペーン事業」を平成11年度から展開していますが、より航空機やフェリー利用を促進させることで観光客の入込み増を図るため、魅力ある観光施策の具体案の検討に入ります。

大きな成果があったキャンペーン事業



〔表2〕奥尻島観光歓迎キャンペーン事業年度別・月別実績
 (単位:台)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	計
平成11年度	2	21	47	144	61	12	7	0	0	0	294
平成12年度	4	34	61	172	91	38	6	0	0	0	406
平成13年度	7	49	72	153	89	50	9	0	0	0	429
平成14年度	15	40	84	169	118	54	4	0	0	0	484
平成15年度	16	67	117	198	102	68	16	2	0	0	586
平成16年度	12	99	118	158	76	77	18	1	0	0	559
平成17年度	16	99	96	125	76	70	36	1	0	0	519
平成18年度	17	101	92	120	74	66	52	0	0	0	522

●奥尻島観光歓迎キャンペーン事業

この事業は、6メートル以上のバスで観光目的のために来島して宿泊をした場合にフェリーの復路運賃を助成する制度で、平成11年度から企画して毎年実施していますが、今年も7〜8月の補助率を変更して実施しています。

この事業の実績は表2のとおりですが、団体ツアー等の受入れや島内交通アクセスの利便性を大きくカバーしています。

なお、この事業について不明な点や詳しくは奥尻町役場産業建設課商工観光係（☎01397-212351）へお問い合わせください。

●定期観光バス事業

観光客が最も多いシーズン「青苗岬」を巡る午前コースと「西海岸の奇石」〜「彫刻公園・北追岬」巡りを加えた午後コースがあります。

この事業では、地元ガイドのきめ細かな案内が、観光客に好評を得ています。

▼運行時間：7月1日〜8月31日（2カ月間）

▼発車場所：奥尻港フェリーターミナル前（バスセンター前）

▼発車時刻：午前9時30分と午後3時30分の1日2回（奥尻港を出発）「賽の河原」〜

「青苗岬」を巡る午前コースと「西海岸の奇石」〜「彫刻公園・北追岬」巡りを加えた午後コースがあります。

▼利用料金：午前コース 大人2千700円・小人1千500円、午後コース 大人3千円・小人1千700円（税込み・奥尻島津波館見学科含む）

▼詳細予約：6月1日から、（有）奥尻観光（☎01397-312811）、奥尻町役場産業建設課商工観光係（☎01397-212351）

⑥ 奥尻島観光協会の 主な事業

今年も奥尻島観光協会では
大人気の「うにまるくん」を
奥尻港に登場させています。
ゴールデンウィークから多
くの観光客に囲まれての記念
撮影やイベント参加などで大
忙しで、今後の活躍が期待さ
れます。
なお、奥尻島観光協会の主
な事業は次のとおりです。

● 観光客誘致事業

インターネット・ホームページ
等観光情報PRを継続、旅
行雑誌等へのPR、イベント
共催など

● 観光振興事業

観光案内所の開設は4月21
日～10月31日、うにまるくん
による歓送迎事業は5月1日
～8月31日



▲今年も「うにまるくん」の
人気は健在で、観光客から
引っ張りだこです

⑦ 奥尻らしい郷土食の 研究



奥尻島は「うに」「あわび」

「いか」といった新鮮な海の
幸が人気ですが、着眼点を一
つ変え、「元祖三平汁」を一
つの例に旬の食材を活用した
料理法や、昔ながらの食べ方
がまだまだ奥尻島にはたくさ
んあるはずです。

「郷土食」イコール「食べる」

だけではなく、付加価値をつ
ける意味での「語る」「聞く」
という新しい観光のあり方を
研究していく必要があります。

若い方からお年寄りまで、
奥尻の食の素晴らしさを認識
して語れるような島の食文化
の確立を、協力し合いながら
取組んでいく必要があります。

▲人気の「うに丼」

▲高価な「あわび」

▶元祖「三平汁」

◎平成18年度に観光客を対象と
した観光アンケートの結果を
お知らせします。

(←次ページ)

この特集記事についてのご意見をお願いします。

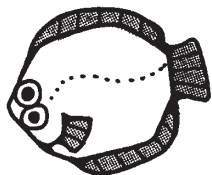
「もっとこんな取り組みをしたらどうか」、「あなたが知っている奥尻島がより良くなる観光の秘訣」、詳細、ご意見、ご提言など、何でもお待ちしておりますので、どしどしご連絡ください。

【連絡先】

奥尻役場産業建設課商工観光係 (☎01397-2-2351)、または代表アドレスへInfo@town.okushiri.lg.jp

平成18年度奥尻島アンケート集計

設 問	項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	%	
①観光のために奥尻を訪れたのは？	今回はじめて	3	13	27	21	29	23	11	1	0	0	1	1	130	76.5	
	これまでに1回	0	3	1	2	3	1	1	1	0	0	0	0	12	7.1	
	これまでに2回	1	1	0	6	3	0	1	0	0	0	0	0	12	7.1	
	これまでに3~9回	0	2	2	6	2	3	1	0	0	0	0	0	16	9.4	
	これまでに10~19回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
	これまでに20回以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
	計	4	19	30	35	37	27	14	2	0	0	1	1	170	100.0	
②今回の旅行のきっかけになったのは？	新聞・雑誌	0	3	8	2	3	4	1	1	0	0	0	0	22	12.6	
	ポスター・パンフレット	0	3	1	2	2	0	1	1	0	0	0	0	10	5.7	
	テレビ・ラジオ	0	1	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	6	3.4	
	旅行代理店	0	6	7	1	3	9	5	0	0	0	0	0	31	17.8	
	友人・知人	2	2	5	15	8	5	1	1	0	0	0	0	39	22.4	
	市町村・JR等交通機関	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	2.3	
	その他	1	4	9	14	19	7	7	0	0	0	1	0	62	35.6	
	計	4	20	30	34	37	28	15	4	0	0	1	1	174	100.0	
③島内観光は何がポイント？	歴史・史跡めぐり	3	3	6	11	9	6	2	1	0	0	1	1	43	13.3	
	海岸線の美しさや奇岩	3	11	20	23	27	21	7	2	0	0	0	0	114	35.3	
	温泉	0	2	1	10	9	6	1	0	0	0	0	1	30	9.3	
	味覚	1	3	19	23	19	11	8	2	0	0	0	0	86	26.6	
	海水浴・キャンプ	0	0	1	7	12	0	1	0	0	0	0	0	21	6.5	
	釣り	1	3	1	1	2	1	0	0	0	0	0	0	9	2.8	
	その他	0	2	2	4	5	2	4	0	0	0	1	0	20	6.2	
	計	8	24	50	79	83	47	23	5	0	0	2	2	323	100.0	
④観光案内所の対応・印象は？	よい	2	11	14	11	13	12	6	1	0	0	0	0	70	47.0	
	普通	2	6	12	18	14	11	4	0	0	0	0	1	68	45.6	
	悪い	0	1	1	0	3	0	0	0	0	0	1	0	6	4.0	
	利用なし	0	0	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0	5	3.4	
	計	4	18	27	30	32	25	10	1	0	0	1	1	149	100.0	
⑤宿泊施設の設備・対応・印象は？	よい	2	7	18	25	20	14	9	1	0	0	0	0	96	60.0	
	普通	2	9	10	5	8	8	3	0	0	0	1	1	47	29.4	
	悪い	0	2	0	8	5	1	1	0	0	0	0	0	17	10.6	
	計	4	18	28	38	33	23	13	1	0	0	1	1	160	100.0	
⑥食べものの感想は？	よい	3	13	18	29	27	18	7	2	0	0	0	0	117	70.1	
	普通	1	6	10	6	6	9	7	0	0	0	1	1	47	28.1	
	悪い	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1.8	
	計	4	19	30	35	34	27	14	2	0	0	1	1	167	100.0	
⑦島内施設などでの接客態度は？	よい	4	12	18	21	23	13	11	2	0	0	0	0	104	62.3	
	普通	0	4	11	13	11	13	3	0	0	0	0	1	56	33.5	
	悪い	0	1	1	1	2	1	0	0	0	0	1	0	7	4.2	
	計	4	17	30	35	36	27	14	2	0	0	1	1	167	100.0	
⑧おみやげ品の内容や印象は？	よい	2	6	11	10	7	9	3	1	0	0	0	0	49	31.4	
	普通	2	7	16	20	23	17	10	0	0	0	1	1	97	62.2	
	悪い	0	2	2	3	3	0	0	0	0	0	0	0	10	6.4	
	計	4	15	29	33	33	26	13	1	0	0	1	1	156	100.0	
⑨今回の旅行はどなた？	ひとりで	1	2	2	1	4	3	2	1	0	0	0	1	17	9.6	
	友人・グループで	2	2	9	13	1	6	3	0	0	0	0	0	36	20.3	
	職場の仲間と	0	0	1	1	0	1	2	0	0	0	1	0	6	3.4	
	家族と	2	13	16	21	29	12	3	1	0	0	0	0	97	54.8	
	団体で	0	2	2	3	3	5	6	0	0	0	0	0	21	11.9	
	計	5	19	30	39	37	27	16	2	0	0	1	1	177	100.0	
⑩奥尻島内での出費（予定も含まず）は？	宿泊費用（おひとり）	6000円未満	0	2	3	4	4	5	1	0	0	0	1	1	21	14.2
		8000円未満	2	2	4	4	7	5	3	0	0	0	0	0	27	18.2
		10000円未満	1	5	8	7	12	6	2	0	0	0	0	0	41	27.7
		10000円以上	1	8	9	19	8	9	4	1	0	0	0	0	59	39.9
		計	4	17	24	34	31	25	10	1	0	0	1	1	148	100.0
	飲食費用（おひとり）	2000円未満	1	5	8	15	10	12	8	0	0	0	0	1	60	41.1
		5000円未満	3	7	11	13	17	6	5	0	0	0	1	0	63	43.2
		8000円未満	0	3	3	4	2	2	0	1	0	0	0	0	15	10.3
		8000円以上	0	2	1	2	3	0	0	0	0	0	0	0	8	5.5
		計	4	17	23	34	32	20	13	1	0	0	1	1	146	100.0
	おみやげ費用	3000円未満	0	5	16	17	17	10	4	1	0	0	1	1	72	45.6
		5000円未満	2	3	4	7	6	9	3	0	0	0	0	0	34	21.5
		8000円未満	1	4	2	2	4	6	3	0	0	0	0	0	22	13.9
		8000円以上	1	6	7	9	2	2	3	0	0	0	0	0	30	19.0
		計	4	18	29	35	29	27	13	1	0	0	1	1	158	100.0



奥尻島魚釣りの醍醐味

☆2つの大会で大物爆釣!!



まちの話題あれこれ

☆地元・眞野さん二人目の快挙!!

…HCC・奥尻島磯釣り大会

北海道キャストクラブ（=HCC）主催の「平成19年度奥尻島磯釣り大会」が、5月3日から4日にかけて奥尻島全域で開催されました。

この大会は、「06離島釣りダービー決勝大会」も兼ねた伝統ある全道大会として、魚釣りのメッカである奥尻島で毎年開催されているもので、全道各地から腕に自信のある投げ釣り愛好者62名が参加しました。

このうち奥尻町からは、地元有志の磯釣りクラブである「サンフィッシャーの会」のメンバーから12名がエントリーし、果敢に全道の腕自慢に挑みました。

当時は、時折の強い西風と、2メートルの磯波が変動する悪天候・悪条件にもかかわらず、今年から入賞ルールが変更となった「総合賞」「魚種別大物賞」「ダービー総合賞」の各部門の入賞を目指し、夜通しで大物狙いにチャレンジしていました。

過酷な闘いと僅差の身長・ポイント勝負の結果、他を圧倒する大きさの54.2センチのカジカを釣り上げたことが功を奏し、地元の眞野 潤さん（字宮津）が見事に総合優勝に輝きました。

この全道大会で、地元の参加者が総合で優勝したのは、平成16年の「第30回HCC全道磯釣り選手権大会」で総合優勝した工藤 宇一さん（字球浦）以来、二人目の快挙となりました。

なお、奥尻町から参加した12名中11名が、各部門で見事に入賞を果たす好成績をおさめていますのでご紹介します。

【総合賞】

◆優勝……眞野 潤さん（98.2ポイント・字宮津）

【魚種別大物賞】

◎アブラコの部

◆第4位……豊間根秀樹さん（45.2cm・字宮津）

◎ソイの部

◆優勝……堀川 龍一さん（37.0cm・字宮津）

◆準優勝……末原 義浩さん（35.5cm・字湯浜）

◆第4位……伊藤 真さん（25.0cm・字奥尻）

◎ホッケの部

◆第3位……由利由貴宏さん（44.0cm・字宮津）

◎カレイの部

◆準優勝……木村 孝義さん（41.0cm・字宮津）

◎ガヤ・ハチガラ

◆優勝……中川 直也さん（31.0cm・字奥尻）

◆準優勝……太田 元貴さん（30.9cm・字宮津）

◆第3位……斉藤 和彦さん（28.5cm・字宮津）

◎カジカの部

◆第4位……根本 武哉さん（43.5cm・字宮津）



ヒトデ釣ったぞ～

☆菊地家族が2ポイント差で優勝!!

…家族ふれあいフィッシング大会

教育委員会主催の「第17回家族ふれあいフィッシング大会」が、5月12日に奥尻港湾内で行われ、家族ごとのポイント制による漁獲を競い合いました。

この大会は、小学生のいる家族を対象に、家族のコミュニケーションを図る目的で毎年実施しているもので、今年は例年よりやや少ない14家族38名が参加し、親子で仲良く大漁を目指しました。

当日は、午前中は曇り模様で若干の風があり、やや肌寒い中でのスタートでしたが、午後からは晴れ間も見え始め、風も収まるなど、穏やかな絶好の魚釣りコンディションとなりました。

序盤は、ヒトデや海藻を釣り上げる珍プレーもあり、会場内に笑い声が響いていましたが、後半になって徐々に釣果が始め、カレイやアブラコ、ホッケなどを親子で次々と楽しそうに釣り上げていました。

また、優勝を確信して早めに切り上げる家族や、終了時間ぎりぎりまで粘る家族もいましたが、ポイント112点の菊地賢行ファミリーが2ポイント差の接戦を制し、見事に優勝を果たしました。

ちなみに、準優勝となった満島章家族は、昨年の大会に続き2年連続で惜しくも優勝を逃しています。

上位入賞家族と魚種別大物賞家族は、次のとおりです。

- 優勝……菊地 賢行家族（112点・青苗小）
- 準優勝……満島 章家族（110点・奥尻小）
- 第3位……太田 元貴家族（100点・宮津小）
- 第4位……眞野 潤家族（80点・宮津小）
- 第5位……平木 悟家族（70点・奥尻小）

【魚種別大物賞】

- ◆ホッケの部……丹羽 初己家族（41.5cm・青苗小）
- ◆カレイの部……根本 武哉家族（39.0cm・宮津小）
- ◆アブラコの部……満島 章家族（39.5cm・奥尻小）



総合優勝した眞野 潤さん



この日の大物賞がズラリと

わが家の ☆アイドル☆



高橋 友幸さん（字奥尻）の

(左) 長男 **せい 聖** **や 弥** くん (5歳7ヵ月)
(右) 次男 **ぎん 銀** **が 河** くん (3歳6ヵ月)

～両親からのメッセージ～

二人とも仲良く、優しい子になってね♡

☆長さんに北海道社会貢献賞!! …野生鳥獣保護功労者

奥尻町自然保護監視員と鳥獣保護員の長茂樹さん(字奥尻)に、このたび、北海道社会貢献賞が贈られました。

この賞は、野生鳥獣保護功労者として、個人で20年以上にわたって功績があった方に贈られるもので、長さんは同員として昭和57年から、野生鳥獣の保護や思想の普及、被害防止などに貢献した功績が認め

られてこのたびの受賞となったものです。

なお、この賞は5月17日に役場町長室で、佐藤檜山支庁地域振興部長から長さんに伝達されました。



▶玉井さん(右)と
佐々木さん(左)



北海道指導林家に

玉井さんと佐々木さん認定

北海道が認定する「北海道指導林家」として、平成19年4月11日付で玉井勲さん(字奥尻)と佐々木孝さん(字松江)の二人が北海道知事から認定され、4月19日にその認定式が行われました。

この「北海道指導林家」とは、近年の林業を取り巻く厳しい情勢の中で、地域林業を先導する中核的な存在として育成確保することが、森林経営の推進を図るためにも重要となっていることから、模範

的な施業技術などを有している方を北海道が「指導林家」として認定し、資質の向上や確保を図るとともに、林業の

普及指導事業における指導者として、積極的な活動を図ることを目的に認定されたものです。

◎玉井 勲さん

▼67歳・字奥尻、商業
▼老人ホーム施設長、奥尻町魚つきの森推進協議会会長

経営の方針

裸地をつくらぬよう植樹を行い、複層林化により水資源の確保と土砂流失を防ぐなど、森林の公益機能を発揮させる。

◎佐々木 孝さん

▼67歳・字松江、漁業
▼奥尻町魚つきの森推進協議会副会長

経営の方針

林業経営や森林整備の推進を通し、地域環境の保全に繋がっていくことや、森林の大切さなどについて町民に伝えていく。

暮らしの情報

新規学校卒業者の求人ハローワークへ

平成20年3月新規学校卒業者（中学・高等学校）の求人は、6月20日(水)から受付を開始します。

新規学校卒業者の多くは地元での就職を希望していますが、地元企業の求人公開の遅れから、多くの若い人材が地元を離れて就職していますので、早期に採用計画を立て、ハローワークへ求人申込みされるようお願いいたします。

中学・高等学校の新規学校卒業者に係る開始等の日程は次のとおりです。

- ▼【新規中学校卒業者】
- ▼求人受理開始 6月20日(水)↵
- ▼事業主への求人票(控)返 戻 7月1日(日)↵
- ▼推薦(紹介)・選考・採用 内定開始 12月1日(出)↵
- ▼【新規高等学校卒業者】
- ▼求人受付開始 6月20日(水)↵
- ▼事業主への求人票(控)返

戻 7月1日(日)↵

▼推薦(紹介) 開始 9月5日(水)↵

▼選考・採用内定開始 9月16日(日)↵

なお、詳しくはハローワー

ク江差 (☎0139-521

0178)、または函館(☎

0138-2610735)

へお問い合わせください。

平成19年度

学校グラウンド夜間開放使用一覧

宮小G A 18:00~19:00 B 19:00 C 20:00~21:00
 その他 A 18:00~19:00 B 19:00 C 20:00~21:00

曜日	時間	奥尻小学校	奥尻中学校	宮津小学校
月	A	ダークホース	役場野球部	
	B	ダークホース	奥尻 F C	
	C	ダークホース	奥尻 F C	
火	A	スパローズ	役場野球部	
	B	スパローズ	奥尻島走友会	
	C	スパローズ	奥尻島走友会	
水	A		役場野球部	ダークホース
	B		奥尻 F C	ダークホース
	C		奥尻 F C	ダークホース
木	A	役場ソフト部	役場野球部	スパローズ
	B	役場ソフト部	奥尻島走友会	スパローズ
	C	役場ソフト部	奥尻島走友会	スパローズ
金	A		役場野球部	
	B		奥尻 F C	
	C		奥尻 F C	
土	A			
	B			
	C			
日	A			
	B			
	C			
管理人		大盛 司 2-3790	播磨 博幸 2-2057	寺分 典彦 2-3177

グラウンド夜間開放決まる

奥尻町教育委員会では、平成19年度のグラウンド夜間開放事業として、次のとおり利用団体を決定しましたのでご紹介します。

なお、各種スポーツへの参加希望は、各団体責任者へお問い合わせください。

平成19年度 グラウンド開放事業利用団体責任者一覧表

No.	団体名	責任者氏名	住所	TEL	会員数	活動内容
1	役場野球部	大須田 直哉	字奥尻	2-3111	24	野球
2	奥尻 F C	成田 圭一郎	字奥尻	2-3111	12	サッカー
3	奥尻島走友会	松田 洋	字赤石	2-4489	15	マラソン(ランニング)
4	役場ソフト部	久保 克博	字奥尻	2-3111	20	ソフトボール
5	スパローズ	坂本 彰	字奥尻	2-2046	19	ソフトボール
6	ダークホース	松下 邦夫	字奥尻	2-2046	20	ソフトボール

5月の町長の動向

- 1日 奥尻しまびらき
- 2日 檜山定例町村会/檜山広域行政組合理事会/漁業振興協会理事会(江差町)
- 4日 HCC・平成19年度奥尻島磯釣り大会表彰式
- 7日 第1回奥尻町議会臨時会 奥尻島観光大使任命セレモニー(札幌市)
- 9日 平成20年度港湾予算要求第1次ヒアリング/北海道防災航空室訪問(札幌市)
- 10日 医療関係機関訪問(札幌市)
- 11日 平成19年度北海道港湾協会定期総会(札幌市)
- 13日 第34回東京奥尻島人会総会及び懇親会(東京都)
- 17日 奥尻島魚つきの森推進協議会総会
- 18日 奥尻地域地熱調査検討会
- 21日 平成19年度檜山総合開発期成会総会(江差町)
- 24日 平成19年度奥尻商工会通常総会
- 25日 平成19年度北海道新幹線建設促進道南地方期成会総会ほか2期成会総会(函館市)
- 28日 北海道知事まちかど対話地域づくり推進会議in檜山(江差町)
- 30日 第61回北海道町村会定期総会



平成18年度 奥尻町離島漁業再生支援交付金事業の公表

奥尻町では、平成17年度から21年度までの予定で「離島漁業再生支援交付金事業」に取り組んでいます。

この事業は、創意工夫によって島の特色を生かした漁場の再生力の向上や、良好な地域環境の保全等といった多面的機能を維持増進し、離島漁業の再生を図るための事業です。

奥尻町で平成18年度に実施した事業内容を、次のとおり公表します。

協定対象 漁業世帯数	206世帯	交付金額	28,016千円
漁場の生産力の向上に関する取組状況	平成18年度実施した取組事項		
	取組内容	取組の成果	取組成果の説明
	●ウニ深浅移殖放流 (内容) ウニ深浅移殖放流は潜水器を用いて未利用資源となっている深場に生息しているウニを漁場となる浅場へ移殖する事業。	160万個	事業の実施により未利用資源の活用が図られ漁業所得の向上が期待できる。(9月に実施)
	●エゾバカ貝対策(未利用漁場探索) (内容) 島周辺に点在している漁場となっていない海域(砂底域)におけるエゾバカ貝の生息状況を調査し、今後漁場となり得る漁場の探索を実施する。	5箇所	今回の調査結果からはあらたな漁場として利用できる良好な場所は見つからなかったが、一部で稚貝が多く見られた場所もあったため今後に繋がるものと期待している。(7月に実施)
	●ウニ・アワビ資源量調査 (内容) ウニ・アワビ資源量調査は、潜水器を用い島の周囲に設定した定点に生息しているウニ・アワビの資源量状況を調査する。	94点	ウニ・アワビ資源量の状況が確認できたことにより今後の計画的な生産を図るうえの基礎資料となった。(漁期後調査 10月に実施)
	●海岸清掃 (内容) 例年、島を囲む海岸や漁港には漂着ゴミが堆積し一部では漁業生産活動にも悪影響を及ぼしている。本事業では海岸・漁港などを中心とした清掃ボランティア活動を実施する。	延べ 259名参加	漁港や海岸を中心としたボランティア活動が円滑に実施されたことにより、漁業生産活動の改善ほか景観が魅力のひとつである奥尻島のイメージアップにも繋がった。
	●密漁監視 (内容) 漁業者で分担し密漁監視活動を実施する。	延べ 379名従事	密漁監視行為を行うことにより、密漁防止や抑止効果が高まった。
	●トド被害防止対策 (内容) 近年、トドの来遊が増えたことにより漁業資源ほか漁具被害も大きく漁業者の間では深刻な問題となっている。このような現状を踏まえ、本事業では関係機関やハンターの協力を得て威嚇射撃を実施しトドが来遊しないよう取り組む。	3回	トド威嚇射撃を実施したことにより、日増しにトドの目撃件数が減少したことは、トドによる漁業資源や漁具被害の減少に繋がったものと思われる。
集落の創意工夫を生かした取組状況	平成18年度実施した取組事項		
	取組内容	取組の成果	取組成果の説明
●ナマコ養殖試験 (内容) 近年、ナマコ需要の伸びに伴う価格の高騰により奥尻町においても着業者が増え、水揚・生産額とも増加している一方、資源の枯渇が危惧されている。本事業では給餌による養殖試験を実施することにより、ナマコの生態を知るとともに多様な飼育試験による有効な養殖方法の確立を目指す。	—	試験結果から、飼育当初では順調な成長が見られたことや給餌量などの目安が把握できたことなど今後の飼育に役立つ結果が得られた。一方、夏場にかけて斃死するナマコが増加し壊滅状態になったことから、今後、飼育するにあたって多くの課題が見つかった。次期、飼育試験ではこれらの成果と反省を踏まえ更なる工夫と検討をしながら養殖技術確立のため努力する必要がある。	

※なお、不明な点や詳しくは、役場産業建設課水産係(☎2-3410・直通、または2-3111・内線221)へお問い合わせください。

■アワビ・ウニ資源は漁業者の貴重な財産です。密漁すると罰せられますので、密漁は絶対にしないでください

奥尻町国保からのお知らせ



①国民健康保険税の課税限度額（医療給付分）は、地方税法の改正に伴い平成19年4月1日から、530,000円から560,000円に引き上げとなりました。

②平成19年4月から、70歳未満の方の入院時の医療機関での支払いは、自己負担限度額までとなりました。入院をする場合には事前に申請し、「限度額適用認定証」の交付を受け、医療機関窓口に提示することになります。ただし、国保税滞納者には「限度額適用認定証」を交付することができません。

◎ 70歳未満の自己負担限度額（月額）

区 分	所 得 区 分	3回目までの負担限度額	4回目以降
上位所得者	総所得金額が600万円を超える世帯	$(\text{医療費} - 500,000) \times 1\% + 150,000\text{円}$	83,400円
一 般	総所得金額が600万円以下で町民税が課税世帯	$(\text{医療費} - 267,000) \times 1\% + 80,100\text{円}$	44,400円
町 民 税 非 課 税 者	町民税が非課税世帯	35,400円	24,600円

③入院時の食事代の標準負担額（1食あたり）

入院時の食事代は、ほかの診療などにかかる費用とは別に右記の標準負担額を自己負担し、残りは国保が負担します。

● 一般 ● 上位所得者		260円
● 住民税 非課税者	90日までの入院	210円
	90日を超える入院 (過去12か月の入院日数)	160円

※不明な点及び詳しくは、役場住民課税務保険係（☎2-3406・直通、または☎2-3111・内線125）へお問い合わせください。

6月は

町・道民税 第1期

国民健康保険税 第1期

を納める月です

◎ 忘れずに納期(月末)までに納めましょう

◎ 納税には便利な口座振替のご利用を



奥尻町国保病院 からのお知らせコーナー information



町民公開講座を開催します

健康維持のため、みなさんでご参加を

病院では、町民みなさんの健康管理の一環として昨年に引き続き「町民公開講座」を開催します。

今年「脳疾患」の予防を対象としたアステラス製薬(株)主催による講演会で、おなじみの(株)モロオの梅田史織栄養士による「脳疾患と食生活の関係について」と題する講演をはじめ、今回は特別講演として、脳疾患により救急ヘリコプターで搬送された患者の方や、当病院からの紹介患者の診療にあたられている市立函館病院の丹羽潤医師により、スライドや頸動脈の血管の状態を測定する検査を実演しながら、わかりやすくお話していただきます。

脳疾患は重症になると、生活に支障をきたす大きな後遺症を伴う恐れがあります。

一人ひとりの健康維持のため、多くの方のご参加をお待ちしております。

主 催

アステラス製薬(株)

後 援

(株)モロオ、奥尻町国民健康保険病院、奥尻町（住民課保健指導係）

日 時

平成19年7月7日(土) 午後2時～3時30分

会 場

海洋研修センター

講 演

「脳疾患と食生活の関係について」

(株)モロオ

梅田史織 栄養士

特別講演

「よくわかる脳動脈硬化のお話」

市立函館病院脳神経外科 診療部長

丹羽潤 医師

●6月の専門医の出張診療日●

病院では、患者さんのために次のとおり専門医の出張診療を予定していますので、症状のある方はぜひ一度受診ください。

なお、出張診療日程についてはあくまでも予定日で、専門医や交通機関等の都合により変更となる場合がありますのでご注意ください。

矯正歯科診療

▶6月15日(金) 午後1時30分～予約必要

消化器内科診療

▶6月15日(金) 受付 午後1時30分～2時30分

耳鼻咽喉科診療

▶6月21日(木) 受付 午後1時30分～2時30分

▶6月22日(金) 受付 午前8時30分～2時30分

眼 科 診 療

▶6月29日(金) 受付 午後1時30分～予約必要

流行中の「はしか」にご注意を

最近、全国各地で10代から20代までの若者を中心に「はしか」が流行しており、北海道内でも患者が相次ぐとともに、全国的にさらなる広まりをみせていることから、病院では、嚴重な注意をみなさんに呼びかけています。

「はしか」は、次のような症状があるといわれていますが、風邪の症状と似ているため、また、人に移る感染力が非常に強いといわれているため、感染しないよう心がけることが大切です。

【「はしか」と思わせる主な症状など】

- 発 熱
- せ き
- 鼻 水
- 目の充血
- 発 疹
- そ の 他



なお、「はしか」の症状で国保病院を受診される場合には、事前に電話でご連絡をお願いします。

奥尻町国民健康保険病院 ☎ 01397-2-3151
FAX 01397-2-2763

7/9~10

障害者の巡回相談実施

檜山圏域障害者総合相談支援センター

「めい」では、障害をお持ちの方が地域で安心して生活できるように、障害のある方及びその家族などに対して、総合的な相談支援を毎年行っています。

今年度は奥尻町で、次の日程で巡回相談を実施します。

障害の種別や年齢などは問いませんので、お気軽にこの機会にぜひ相談してください。

また、北海道発達障害者支援センター

「あおいそら」から講師を招いて、「住民学習会」を開催しますので、地域の方々も参加してください。

奥尻町障害者巡回相談の日程

相談窓口開設日	開設時間帯	会場名	備考
平成19年7月9日(月)	10:00~16:00	奥尻町海洋研修センター多目的ホール	
平成19年7月9日(月)	18:30~20:30	役場分庁舎 研修室(旧公民館)	住民学習会を開催
平成19年7月10日(火)	10:00~12:00	奥尻町海洋研修センター会議室	

- 相談は無料です。
- 個人情報等、秘密は守られますので、安心してご相談ください。
- 事前に申込みがあった方から順にご相談に応じます。
- 檜山管内各町で開催される巡回相談もご利用できます。

なお、この巡回相談に関する不明な点及び詳しくは、役場住民課住民福祉課係(☎213404・直通、または☎213111・内線121、FAX 213445)へお問い合わせください。

内閣総理大臣名の書状を贈呈

先の大戦で、外地等(事変地の区域、または戦地の区域)に派遣され、戦時衛生勤務に従事された「旧日本赤十字社救護看護婦」及び「旧陸海軍従軍看護婦」の方(慰労給付金受給者を除く)に対してその労苦に報いるため、内閣総理大臣の書状を贈呈しています。

請求期限が2年間延長され、平成21年3月31日までとなりました

▼本人、または家族などからの連絡をお待ちしています。

【お問い合わせ先】

〒100-8926 東京都千代田区霞が関 2-1-2
 総務省大臣官房管理室業務担当
 ☎ 03-5253-5182 (直通) FAX 03-5253-5190

【請求用紙】

請求用紙は、総務省大臣官房管理室、または北海道保健福祉部福祉局福祉援護課(☎011-204-5269)へお問い合わせください。

福祉

福祉のまちづくりで応募を

北海道では、平成10年4月に施行の「北海道福祉のまちづくり」条例に基づき、「福祉のまちづくり」を推進するため、次のとおり各種施策を実施しますので、希望者は応募してください。

■北海道福祉のまちづくりコンクール■

対象 バリアフリー化された建物や障害者・高齢者を支援する活動等を募集。自薦・他薦は問いません。

①ハード部門…飲食店、スーパー、ホテル、病院、図書館、学校などの公共的施設で、平成17年4月1日から平成19年7月6日までに完成したもの

②ソフト部門…障害者や高齢者の自立・社会参加を支援する活動

期間 平成19年6月1日(金)~7月6日(金)

方法 所定の応募用紙に必要事項を記入し、写真、図面等を添付の上、郵送または持参

■福祉環境アドバイザー派遣事業■

建物のバリアフリー整備や人材の養成などのまちづくり、福祉に対する関心を高める授業の専門家を派遣します。

- 建築物の整備、福祉を担う人材の養成、福祉に関する教育の推進等に係る相談にアドバイザーを派遣し、専門的な指導や助言を実施
- アドバイザー派遣に係る費用は北海道負担

■北海道福祉のまちづくり資金貸付制度■

建物のバリアフリー整備に、低利で融資します。

- 公共的な施設を新築・増改築する民間事業者の方に低利で融資
- 条例の整備基準に適合するよう出入口の段差解消や自動ドア、エレベーター、車椅子使用者トイレなどの整備を行うことが必要
- 融資金額は1億円以内

【応募先・お問い合わせ先】

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
 北海道保健福祉部福祉局福祉援護課福祉基盤グループ
 ☎ 011-231-4111 (内線25-617)、
 FAX 011-232-4070
 e-mail ofuku.chihuku2@pref.hokkaido.lg.jp

広げよう 地域に根ざした 思いやり

民生委員制度は
創設90周年を
迎えます



“あいう言葉”です
私たち民生委員児童委員の

民生委員児童委員は、地域の誰もが幸せで安心した生活をおくれるように応援します。
何か心配ごとがありましたら民生委員児童委員にご相談ください。民生委員児童委員の中には、子どものことを専門に担当し、活動する「主任児童委員」もいます。いずれも任期は3年間です。

もちろん個人の秘密は守ります。

【こんなとき民生委員児童委員へ】

在宅生活に関すること

- 毎日の介護で困っていること
- 福祉サービスの利用に関すること
(ホームヘルプ、給食、移送、除雪サービスなど)
- 施設利用に関すること
(デイサービス、ショートステイなど)
- 介護保険制度に関すること
- その他



暮らしのこと

- 住まいに関すること
- 近所付き合いに関すること
- 生活費に関すること(職業や年金など)
- 生活福祉資金など各種貸付制度の利用に関すること
- 生活保護に関すること
- 遊び場、通学路などの危険箇所に関すること
- 公害や環境衛生に関すること
- その他



家族関係のこと

- 結婚、離婚に関すること
- 親子関係に関すること
- 扶養に関すること
- 相続に関すること
- その他

育児・教育のこと

- 育児やしつけに関すること
- いじめや不登校に気付いたとき
- 学校生活の悩みに関すること
- 非行に関すること
- 児童虐待に関すること
- その他



その他の困りごと

- 心身の疾病や障害に関する相談等

民生委員児童委員の家は
青い門標が目印です。





国民年金の

保険料を納めることが困難な場合には…

国民年金の保険料を納めることが困難な方で、本人、配偶者、世帯主の前年所得が一定基準以下または失業などにより納付することができない方が、申請により保険料の全額または一部納付が免除される「保険料免除制度」があります。

免除となる所得のめやす

- 全額免除 → (扶養親族等の数 + 1) × 35万円 + 22万円
- 4分の1納付 (4分の3免除) → 78万円 + 扶養親族等控除額 + 社会保険料控除額等
- 半額納付 → 118万円 + 扶養親族等控除額 + 社会保険料控除額等
- 4分の3納付 (4分の1免除) → 158万円 + 扶養親族等控除額 + 社会保険料控除額等

※申請者ご本人のほか、配偶者及び世帯主の方も所得基準の範囲内である必要があります。
 ※平成19年4月～6月分の申請については、前々年(平成17年)の所得で審査を行います。

継続申請をご存知ですか？

これまで、国民年金保険料の免除等の申請は、毎年、お住まいの市区町村の窓口へ申請書の提出が必要でしたが、平成18年度以降、全額免除と若年者納付猶予に限り、引き続き申請を希望される場合には、改めて申請書を提出する必要がなくなり、申請手続の負担が軽減されることになりました。ただし、所得審査のため、申告等をしている必要があります。

※失業若しくは震災、風水害又は火災による損害を受けたことを理由とした全額免除申請及び若年者納付猶予、若しくは半額免除申請の場合は、毎年の申請が必要となりますので、ご注意ください。

なお、年金については詳しくは、奥尻町役場住民課 住民福祉係 (☎2-3404・直通、または☎2-3111・内線121) へお問い合わせください。

町の人口・世帯

住民基本台帳 4月末現在
 ♂ 1,780 人 (-8)
 ♀ 1,757 人 (-1)
 計 3,537 人 (-9)
 1,672世帯 (+8)
 ()は前月末比較増減



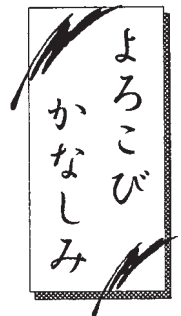
10日まで・敬称略
 (平成19年4月11日から5月)

大須田繁忠	丸山 龍男	長谷川徳三郎	中野 健治	おなまえ
満84歳	満67歳	満81歳	満63歳	年齢
字稲穂	字奥尻	字富里	字松江	住所

お祈りを
 します

大盛 礼人	島山 桜	おなまえ
司 健	健	保護者
字奥尻	字宮津	住所

お誕生



募 集

地元・自衛隊で 非常勤隊員募集

航空自衛隊第29警戒隊では次のとおり夏期の非常勤隊員を募集しております。

- 職務** 基地環境整備(草刈り)
- 資格** ①身体健康ですでに健康保険に加入している方 ②性別・経験は問わず ③その他
- 期間** 平成19年8月から9月までの41日間
- 勤務** 午前8時から午後5時まで(土・日・祝日は休日)
- 給与** 月額8千100円



採用 1名

試験 7月上旬～中旬を予定

申込 6月中旬～下旬を予定

※申込み及び詳しくは、航空自衛隊第29警戒隊総務人事係長(宇湯浜・☎2-2046内線202)へお問い合わせください。

あなたも 税務職員に

札幌国税局では、税務職員を次のとおり募集しています。

資格 昭和61年4月2日から平成2年4月1日までに生まれ

た方

受付 6月26日(火)～7月3日(火)

試験 9月9日(日)(第1次Ⅱ教

養・適性・作文試験)

申込 人事院北海道事務局(〒

060-0004・札幌市中

央区大通西12丁目・☎011-

241-11248)

※申込用紙の請求等詳しくは

札幌国税局人事第二課採用担

当(☎011-231150

11)、または江差税務署総

務課(☎0139-5210078)へお問い合わせください。

案 内

交通事故後の対策

交通遺児のすこやかな育成のため、また、交通事故による介護が必要な方に、次のとおり「資金の無利子貸付」と「介護料の支給」の制度があります。

◎交通遺児等育成資金の貸付

対象 自動車事故が原因で保護者が死亡したり、重度の後遺障害が残ったため生活が困窮している家庭の、0歳から中学卒業までの子ども

貸付 一時金15万5千円、毎月

2万円、入学支度金4万4千

円

返還 20年以内の均等払い

◎介護料の支給

対象 自動車事故が原因で、脳脊髄、重度の後遺症をもつ

ため、移動や食事、排泄などの日常動作に介護が必要な方支給 毎月2万9千290円(最高13万6千880円) どちらもお申し込み、詳しくは独立行政法人自動車事故対策機構函館支所(☎0138-15511731)までお問い合わせください。

お わ び

広報「おくしり」5月号(No.470)の中で、次のとおり誤りがありましたので、訂正してお詫びいたします。

- ◎6ページ「奥尻町の新体制です・奥尻町役場の機構図」紹介の「環境センター」(誤)環境グループリーダー・前田春男
- ◎環境グループ主幹・前田春男

- ◎10ページ「交通事故をなくそう」の文章中の「交通安全推進員・指導員の任期」(誤)任期は平成19年4月1日から平成20年3月31日まで
- ◎任期は平成19年4月1日から平成21年3月31日まで



◆◆◆ 事業主のみなさんへ ◆◆◆

平成19年度 労働保険年度更新の申告・納付期限は

6月11日(月)となりました **お早めに!!**

申告書は、最寄りの労働基準監督署、または北海道労働局、金融機関、郵便局へ提出してください。

なお、不明な点及び詳しくは、**函館労働基準監督署(☎0138-23-1276)**へお問い合わせください。

平成19年



6月 わが町のカレンダー

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
5/27 ※町内行事の日程はあくまでも予定で、都合により変更となる場合もありますので、詳しいことについては、各問い合わせ先でご確認ください。	5/28	5/29	5/30 	5/31	1 先勝 電波・写真の日 気象記念日 総 商業統計調査日 住 住民基本健康診査 (9:00~、13:00~海セ) 住 特設人権相談所 (10:00~海セ)	2 友引 横浜開港記念日 役場閉庁日 各学校休業日 教 稲穂ふれあい研修センター開放日 (10:00~稲セ) 産 奥尻島魚つきの森植樹 (13:30~球浦地区)
3 先負 教 宮津小学校運動会 (9:00~同校グラウンド) 教 奥尻小学校運動会 (9:00~同校グラウンド)	4 青(北) 仏滅 歯の衛生週間 (~10日)	5 黄(北) 青(南) 大安 環境の日 住 予防接種 (13:00~母子)	6 赤(北) 黄(南) 赤口 芒種 総 財務行政懇話会 (10:00~海セ)	7 青(北) 先勝 教 稲穂ふれあい研修センター開放日 (10:00~稲セ)	8 青(南) 友引 住 乳児健診 (9:30~支所) (13:00~母子)	9 先負 役場閉庁日 各学校休業日 教 稲穂ふれあい研修センター開放日 (10:00~稲セ)
10 仏滅 時の記念日 産 町道桜木通サクラ下刈りボランティア (9:00~桜木)	11 青(北) 大安 入梅 産 神威脇温泉保養所定休日	12 黄(北) 青(南) 赤口 教 町内小・中学校陸上競技大会 (8:45~奥中グ)	13 赤(南) 黄(南) 先勝 警 自動車運転免許更新時講習 (9:30~海セ) 住 歯科健診・フッ素塗布 (13:00~支所) 教 本の読み聞かせ (14:00~海セ)	14 青(北) 友引 教 稲穂ふれあい研修センター開放日 (10:00~稲セ)	15 青(南) 大安 病 矯正歯科診療 (13:00~病院) 病 消化器内科診療 (13:00~病院)	16 赤口 役場閉庁日 各学校休業日 教 稲穂ふれあい研修センター臨時休館日 教 第54回檜山女性大会 (13:00~海セ、~17日)
17 先勝 父の日 教 第54回檜山女性大会	18 青(北) 友引 	19 黄(北) 青(南) 先負 議 第2回奥尻町議会定例会 (10:00~議場) 住 温泉健康相談 (10:30~神温) 総 檜山海区漁業調整委員会委員補欠選挙告示日	20 赤(北) 黄(南) 仏滅 住 歯科健診・フッ素塗布 (12:30~支所)	21 青(北) 大安 教 稲穂ふれあい研修センター開放日 (10:00~稲セ) 病 耳鼻咽喉科診療 (13:30~病院)	22 青(南) 赤口 夏至 産 賽の河原祭 (賽の河原特設会場) (8:30~13:30~病院) 住 リハビリ教室 (賽の河原)	23 先勝 役場閉庁日 各学校休業日 教 稲穂ふれあい研修センター開放日 (10:00~稲セ)
24 友引 	25 青(北) 先負 産 神威脇温泉保養所定休日	26 黄(北) 青(南) 仏滅 	27 赤(南) 黄(南) 大安 住 子宮がん検診 (8:30~支所) (12:30~海セ) 教 本の読み聞かせ (14:00~海セ)	28 青(北) 赤口 貿易記念日 総 檜山海区漁業調整委員会委員補欠選挙開票日	29 青(南) 先勝 病 眼科診療 (13:30~病院)	30 友引 役場閉庁日 各学校休業日 教 檜山管内スポーツフェスタ(卓球競技) (13:00~海セ、~7月1日)

- お問い合わせ先略称** 総 総務課 住 住民課 教 教育委員会 産 産業建設課 警 奥尻駐在所 病 国保病院 議 議会事務局
- 会場・場所略称** (海セ)海洋研修センター (稲セ)稲穂ふれあい研修センター (母子)母子健康センター (支所)役場青苗支所 (桜木)町道桜木線(サクラグロード) (奥中グ)奥尻中学校グラウンド (病院)国保病院 (議場)奥尻町議会議場 (神温)神威脇温泉保養所 (町セ)町民センター
- ごみ収集の略称** 青 燃やせるごみ 赤 燃やせないごみ 黄 資源ごみ (北)北部・野名前~赤石地区 (南)南部・松江~神威脇地区